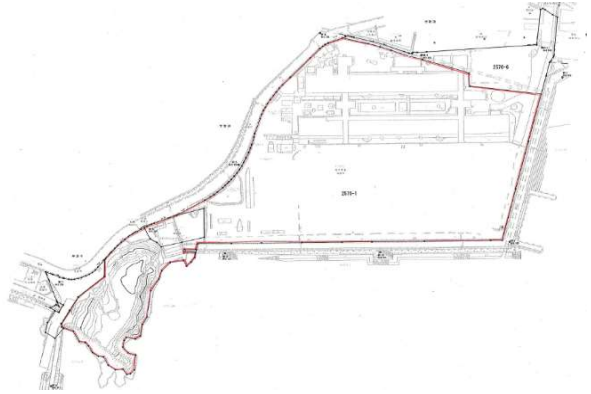


財 産 説 明 書

財産番号	3	施設名称	旧南小学校・旧瀬戸田荻ふれあい館			
所 在 地	尾道市瀬戸田町荻2576-1・2552-1					
施設の概要						
・旧南小学校は、平成24年度末に閉校した旧小学校で、校舎は昭和33年に建てられたものである。平成28年度から普通財産として管理している。 ・旧瀬戸田荻ふれあい館は平成14年に地域の集会所として建てられ、平成28年12月まで集会所として利用されていた。						
敷地の面積		15,162.85　㎡		建物の延床面積		2,094.78　㎡
主 な 建 物	名 称	用 途	構 造		床面積(㎡)	建築年
	旧南小学校	校舎	木造平家建		944.00	昭和33年
	旧南小学校	校舎	木造平家建		713.00	昭和33年
	旧南小学校	宿直室	木造平家建		48.00	不明
	旧南小学校	給食室	木造平家建		93.00	不明
	旧瀬戸田荻ふれあい館	集会所・会議室	木造平家建		99.78	平成14年
接面道路の状況		北側　市道　幅員4.0～5.0m				
都 市 計 画 区 域		非線引都市計画区域				
用 途 地 域		指定なし				
建　　ぺ　　い　　率		70		容　　積　　率		400
そ　　の　　他 法　に　令　等 制　基　づ　く 限　限　等		・宅地造成等工事規制区域 ・盛土法規制				
電　　　　　　気		可		公 共 下 水 道		不可
上　　　水　　　道		可		都 市 ガ ス		不可
土 砂 災 害 警 戒 区 域 等 の 指 定			・土砂災害警戒区域（土石流）（急傾斜） ・高潮浸水想定1m以上3m未満（敷地全体） ・津波浸水想定30cm以上1m未満（グラウンド）			

活用の条件（尾道市が希望する条件であり、自由提案も可）	
・南地区の地域活性化を図るため、地域経済の活性化や交流人口の拡大に繋がる事業であること。 ・来訪者や地域の憩いの場としての機能が確保されること。 ・敷地内の小山は現状のまま利用すること。	

位 置 図



本件財産は生口島の南部に位置し、敷地から瀬戸内海の美しい海を眺めることができる。しまなみ海道生口島北ICから国道317号で10分（約5km）生口島南ICから国道317号で3分（約1km）の距離にあるため、島外からのアクセスも良好である。

外 観

旧南小学校



旧瀬戸田荻ふれあい館

